

つたえる地域 つながる地域

きょうから長野で全国高校女子合同ラグビー大会



東北ブロック女子代表のメンバーら

東北選抜に青森県から7人

「チーム一丸で戦う」

「KOBELCO CUP 2018 第8回全国高校女子合同チームラグビーフットボール大会(30日～8月2日・長野県上田市菅平高原サニアパーク)に、青森県の高中生7人が東北ブロック代表の選抜メンバーとして出場する。普段は男子に交じり練習することが多いという女子にとって、実戦経験を積める貴重な機会。メンバーは「チーム一丸で戦う」などと思気込んでいる。(里村静)

大会は日本ラグビーフットボール協会主催で、女子ラグビーワールドカップに向けた選手の発掘や競技の普及を狙う。神戸製鋼グループが特別協賛する。全国9ブロックの合同チームが決勝リーグ、育成リーグに分かれ、それぞれリーグ戦を行う。東北ブロックは育成リーグに属し、北海道・関東、北信越、四国と対戦する。同ブロックの登録選手は22人。八学光星、青森商業から各2人、工大一、三本木農業、八戸からそれぞれ1人が選出された。

青森県内の高校で、女子ラグビー選手は1校に1〜3人ほど。選手たちは男子部員と共に基礎練習に取り組んだり、八戸学院大女子ラグビー部の練習に参加するなどして

競技力の向上に励んでいる。大会に初めて出場する八戸1年の木村芽生さん(16)は「積極的にタックルを決めたい」と気合十分。三農3年の幅野陽香さん(17)は「育成リーグで優勝する」と目標を語り、「仲間を生かすプレーをしたい」と意気込んだ。

【東北選抜登録選手】

＝青森県関係分

(左から、背番号、名前、学年、高校)

◇女子

- 1 鈴木 光莉② 八学光星
- 8 瀧谷のどか② 青森商
- 12 藤春 柚香③ 工大一
- 14 幅野 陽香③ 三農
- 16 宮城マリヤ③ 八学光星
- 17 木村 芽生① 八戸
- 18 肴倉 采香① 青森商

◇男子U-17

- 8 リサラ・フィノウ① 青森山田
- 15 ハニテリ・ヴァイレア① 同

◇男子U-18

- 5 松宮龍太郎③ 弘学聖愛